

ヘルスケアビジネス実例セミナー

生涯現役社会の実現に向けたヘルスケアビジネスは、全国に拡がるのが期待されており、本県においても、ヘルスケアビジネスの創出に向けた取組が行われています。

本セミナーは、島根県ヘルスケア産業推進協議会のオープンな分科会として実施し、ヘルスケアビジネスの施策や事例紹介を通して、新事業の創出や既存事業の発展を目指しています。

日時:令和元年10月2日(水) 13:30~16:30 (13:00開場)

場所:隠岐合同庁舎 本館6階 大会議室(隠岐の島町港町塩口24)

どなたでも
ご参加できます。
参加費無料

内 容

○13:40~13:55 『島根県のヘルスケアビジネス創出の取組』

島根県商工労働部産業振興課 産学官連携グループ グループリーダー 和田 守弘

○14:00~14:15 『ヘルスケア産業の創出に向けて』

中国経済産業局 地域経済部 地域経済課(情報・ヘルスケア産業担当) 坪原 香織 氏

○14:20~15:20 『ヘルスケアビジネスの動向と事業化戦略~IoTや健康情報を活用した事例を中心に~』

わが国の戦略分野に位置づけられるヘルスケア産業ですが、ヘルスケア分野ならではの課題もあり、事業化は必ずしも容易ではありません。今回、ヘルスケア分野での事業化における課題と戦略を分かりやすく解説します。特に近年、新たなビジネスが創出されているIoT/健康情報関連分野のサービスのほか、地域発のヘルスケアビジネスについて事例を元に解説します。

○ 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科
准教授 志水 武史 氏

(財)生命保険協会、(株)GEエジソン生命など生命保険業界で医療・介護分野の各種調査、保険商品開発等に携わった後、(株)さくら総合研究所、(株)日本総合研究所調査部で医療分野の調査業務に従事。2003年度よりコンサルティング業務を開始。2006~2007年の1年間、伊藤忠商事に出向、地域ビジネスの立ち上げを支援。経済産業省や地方自治体のヘルスケア関連産業創出事業について、豊富な支援実績・知見を有する。2019年2月より現職。

○15:30~16:30 『ショッピングセンターを活用した、健康延伸まちづくりのあれこれ。』

ショッピングセンターは地域住民にとって欠かせない場所。生活の動線上である空間を活用した「ショッピングリハビリ事業」や「健幸大学事業」を展開することで、介護予防やリハビリテーションを地域住民に身近な存在にする。介護予防事業や健康イベントに関する参加率が悪い現状を打破し、健康延伸に寄与するまちづくりのノウハウをお伝えします。

○ 光プロジェクト株式会社
代表取締役 杉村 卓哉 氏 (作業療法士)

作業療法士。2005年3月島根リハビリテーション学院卒業、2005年4月~2010年9月米子東病院回復期リハビリテーション病院、2010年9月「高齢者の活動を支援する」プロダクト・アクシー設立(個人事業主)、2014年9月光プロジェクト株式会社を設立、2015年8月「ショッピングリハビリ」事業を開始、2017年9月 ショッピングリハビリ@専用施設 ひかりサロン雲南を開業、2019年4月 ショッピングリハビリカンパニー株式会社を設立。全国にショッピングリハビリ専用施設のFC事業を展開し現在に至る。

○17:00~19:00 ヘルスケア事例紹介企業等との情報交換会(会費制:5,000円)

SEANO(シーノ) 隠岐の島町西町八尾1-1 セイワ堂ビル2F